(日曜日) 第百廿八號

京城新聞

初等 養鶏經濟學(三)

備中妹尾局區内 模範養鶏場主任 小須賀一郎

遲れ馳せながら一言し置く事がある兎角農家は財産を保管する事に重きを置いて居らぬ此故に右から入りしものは左に逸すると云ふ有樣で其思さ加減に呆れる即ち鶏を買ひ入れるには錢を惜まず一羽にても餘計に求めんとするけれども求めた鶏を容るゝ塲所其他の設備には非常に吝嗇する之が結果不良の大原因と爲るである[illegible]農家が十羽の鶏を買入るゝ資金ありとすれば其内より七羽分の資金を取て完全なる設備を爲し僅き次いで三羽を買ふべきを勸むるのである[illegible]事なりとも[illegible]産し而かも些の手數を要せず不知不識の間に多大の利益を受け得られ忽ち當初希望の十羽に増殖し得べし斯く最初より堅實なる方法を執れるものは永久養鶏の愉快と利益を忘るる能はざるに至るのみならず農家には如何なる事情ありとするも牛馬無くてならぬ如く鶏も亦是れ無くてならぬとの印象を深く子孫の頭に刻ましむるを得べし之に反し當初目先きの慾に迷ひて十羽を買ひ入れなば假令不結果ありとするも半數位産卵すべし産卵することの一日早ければ夫れ丈けの利益あり其利益を十數日收得すれば設備を完全にする資金充分なるべし故に其時を俟つて設備を完全する遲きに非ず斯くて設備を完全にしなば此時十羽中の不良鶏を賣却するも多大の利益ならずやと一應尤もなる理窟を捏ぬるものあれど這は一塲の賢しき理窟にして斯る理窟を應用せるものは論より證據中途失敗せざるものなきに非ずや今日に至る歴史に於て本邦の副産養鶏が其基礎の脆弱の煙火的なる悉く然ればなりされど世人は尚は前者より後者に重きを置けるもの〻如し之に就き面白き好例あり甲乙の兩人あり一儲けせんと念掛くる折柄川筋の時雜魚の非常に捕獲さるゝを聞き一手買收して之を乾燥し動物質飼料として養鶏家に賣り込みなば多大の利益あるを知り其日の來るを一日千秋の思ひして待てる中に思慮深き甲は乾燥の設備して待たんと夜を日に次ぎ設備萬端を充分にせり然るに乙は臨機應變益々辨するを得べしと何の設備なく平氣の平左なりし日は來れり數日來の快天氣とて大漁なりしが乙は大に喜んで資金の悉くを傾けて大買收せり甲は資金の大半は既に設備に費せしを以て悲しい哉思ふ存分に多く買ひ入るゝ能はず漸く乙の三分一を買ひ入れたり夜に入りいざ乾燥に取り掛らんとする時一天遽に掻き曇りて雨を降れりされど甲は否れ何ぞ關せんやと乾燥を充分に爲し得たるに反し乙は乾燥の設備なき爲め非常の混雜をなして幼稚なる方法にて乾燥せるも掛るしからずのみならず生魚の七分方は腐敗用を爲さず三文の價値なきに至る乾燥せる製品は之を甲の製品に比すれば非常に劣等なるが故是亦價ひ低かりし乙は此大失敗に懲りて翌年よりは設備を充分ならしめんとせしも資金全く盡きて如何ともすべからず復た起つの氣亦挫けたり甲は初年は設備に多大の資金を投せしを以て多量の製品を出す能はざりしも買收せし生魚の悉くは一尾片影も腐敗せしむるなく而かも製品は非常に優良なるが故高價なるを得相應の金利を見勇氣玆に百倍して翌年より前年大買收を爲すを得るに至れり之に見て里人は設備の緊要なる所以を實地に覺りたり彼の副業養鶏に志すものは以て大に傚ふべし(完)

[illegible]視察[illegible]

四、教科用書は公立學校に在りては整頓一致せるを見るも私立學校に在りては啻に區々に亘るのみならず往々有害と認むべきものを使用せしめつゝある現況なり將來は本部の編纂に係るもの若くは檢定を經たる教科用書を使用せしむることとせざるべからず

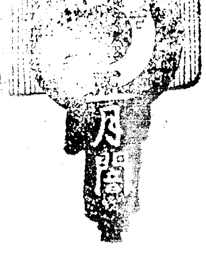
五、各公立普通學校に於ける教授の實際に於て爾來教監の周到なる注意と指導とに依り漸次教授法の進歩せし跡あるを觀るは誠に感賞すべきなり

六、公立普通學校所在地一般の情況も以前は外國人の來れるに對し疑懼を抱きし者頗る多かりしが近來は教監の注意と盡力とに依り學校及家庭の聯絡を圖り漸次一般父兄の公立普通學校に對する誤解を釋くに至りしは本官の喜ぶ所なり

七、今日の現狀に於て公立普通學校の訓導は其人に優劣あるを免れざるは已むを得ざる所なりと雖も今後之が任用に關しては大に注意するの要あり若し夫れ漢文專科副訓導の任用に就ては特に其然るを見る即ち當該地方に於て相當の信用を有し且つ教授法の心得ある者を檢定して任用することゝせざるべからず否らざるは教授上障害を來すの虞なきにあらず之は現今地方人民に於て兎角の批評をなし得る學科は主として漢文科なるが故に此際專科訓導として適當の者を得ると否とは一般の向學心に影響を及ぼす多大なるべければなり

八、私立學校の教師は勿論全然不適當の者のみにあらざれども其の最多くは殆んど教師たるの價値なき者皆皆然りとす中には只普通學校を卒業せしに過ぎざるが如き者あり洵に寒心すべき事たり就ては子弟の師範學校入學を奬勵して成るべく多數の教員資格者を養成するに努めざるべからず

九、一般人民の向學心は南韓と北韓と大ひに異なり即ち概言すれば南韓は文物未開にして開化程度低く或は私立學校の如き[illegible]應者全く徒數の過半に及べるものあり[illegible]れば一層新教育を鼓吹し一般民心の醒覺開發に努むるを要す北韓は比較的向學心高く寧ろ教育熱に浮かされ居るものゝ如し尤も邊境の如きは殊かに時勢に後れて居るの情態なるを以て一般の奬勵を加へ該地方教育の發展を圖らざるべからず而して北韓は教育熱に浮かされて居る結果幾多の弊害之に伴ふを見るは遺憾なり只現今多少其鎮靜に向へるの情あるを喜ぶのみ



(十六) 河合柳葉



世の中に戀ほど恐ろしきものは無いであらう。大山豊瀬は、清川の娘菊野が御室家へ上つてからと云ふものは、密に戀の焔を燃やしていつかは希望を遂げて芽出たく華燭の大典を擧げたいものと、それを一つの空想に描いて胸腔の熱情を注いで菊野の歓心を買はん事に勉めた結果、落花の情流水の心漸く通じたものか、菊野も大山の親切を嬉しく思ふて、時としては意味深き笑を見せる事もあつた、されば大山が熱度は燃料に油を注ぎかけた如く制ねる事のならないまで高まつて、折もあらば菊野の心中を確めた上で、結婚の申込みをせんとまで決心して居た、然かるに計らずも爲雅の供をして京都に赴く事となつて、遂に結婚を申込む機會を失したのであつたが、京都に於て爲雅が君子を側妾に爲んとする時、諫言すべき地位にありながらも、菊野との結婚を媒酌すると云ふ交換問題を出して、終に君子を自ら斡旋の勞を取つて爲雅の戀を滿足せしめたのであつた、それゆゑ歸京の後は爲雅の威光の下に、一も二もなく本望を遂せらるゝ事と、勇み歓んで歸京して見ると、自分と三輪子との關係は人もあらうに清川に知られ、其の結果かあらぬか、京都に出發する其日までも優しく見送つて下れた菊野までが、どうやら打つて變つて餘所々々しくなつて居るから、大山の心中は麻の亂れた如く、眞個心も身に副ぬ在樣であつた、けれども戀の煩惱はます〳〵募つて、最早堪ね難き塲合となつたゆゑ、豫ての約束を爲雅に迫つて結婚の申込みを爲たけれど、謝絶された爲に、失望の結果職務も手に着かねば、三度の食事すら時としては進まぬほどになつた。六尺の男子今は全く戀のために翻弄されて、軀は空蟬の殻のそれの如きものである、大山が[illegible]の様子を早くも見て取つた君子は此處ぞ手腕を回して後日の勢力を作る可時機と、然あらぬ様子で爲雅に向ひ、[illegible]を受けるやうになりましたも、原因はと言しますれば大山さんが力を添へて下されたからでございます、それに清川の方の結婚を謝絶されたと云ふので、御前樣のお目にも留るでございませうが、それは〳〵非常に落膽して居ります。思へば全くた氣の毒でやうがございません、何とか宜い御思案はございませんでしやうか。」

「いや、私も丁度然う考へて居た所だが清川の辭が、他のものならば如何なるものにでも私の媒酌ならば違るけれど、大山だけには堅く斷りすると云ふ、所を見ると、何か大山の缺點を認めて居るに相違ないと思ふのだ、して見ると、如何ほど私が力を添へて見た所で、到底彼の頑固ものが承知する氣遣はないからね、あの通り失望した容子を見ると、奈何にかして遣りたいとは思ふけれど思ふばかりで爲方がない。」

「妙な、お話をお尋ね申すやうでございますが菊野さんとかは、奈何云ふ心で居るのでございませうか、大山さんなら、嫁付いても宜いと思つて居るのでございませうか。」

「それがだ、大山の辭では菊野も承知して居るやうな辭であつたが、詳しい事は知れないのだ。」

「何とかして、大山さんに本望を遂げさしたいものでございますね何か宜い考へは無いものか知ら……」と考へるのであつた

京城新聞

軍司令部撤退說

頃者駐韓軍司令部撤退の說頻りに傳はる。余輩は其の眞僞を知らずと雖も韓國現時の狀態より推して之を信ずる能はず、試に韓國の現狀を見よ、南山の半麓に飜る統監旗は何に依りて威嚴を保てるか、在韓十五万の同胞は何に依りて安全を保ちつゝある乎、地方の暴徒が大擧して日本居留地を威迫せざるは如何に因るか、之れ皆我精鋭なる駐韓軍隊あるが爲ならずや、而して之を統ぶる者は軍司令部なり、軍司令部の撤退せんとするが如きは甚だしき盲斷ならずや、或は云はん、軍司令部を撤退したりとて駐韓軍のある以上は帝國の威信を保つことを得べしと、然り地方の秩序を維持するに於ても、軍隊に於ては決して然らず、假令軍隊ありと雖も重要なる統轄の腦部の有ると無しとは其威信に於て重大なる關係あり、現に中央に於ける威嚴に就ては軍司令部の力を多とせざる可らず、統監旗の威嚴は軍司令部によりて保たれつゝある者に非ずや、日韓協約後軍司令部が韓國經營に貢献したる功績は今更に說く迄もなし、而して今後も亦多大の貢献をなし得べきや明なり、聞く處に依れば伊藤公は撤退說を主張せらるとの事なるが果して事實とすれば大なる誤謬なるべし、軍司令部の撤退は統監旗の威嚴に關係なしとす乎、若し夫れ斯く思はゞ其事實に於て悔ることあらん、然れども余輩は伊藤公が撤退說を主張せらるゝとは信ずる能はず、何となれば公は能く[illegible]を知るの一人なるを信ずればなり、余輩は寧ろ撤退說の虛妄ならんことを希望するも全く撤退說の眞僞は別として斯る說の湧出せるは伊藤公の不用意なるに非ざる乎、斯の如き流說は韓國の治安に影響を及ぼす、さなきだに猖獗を極めんとする暴徒等に勢を付くる事少なからず、煽動者は之を機會に暴民を煽動するに出でん乎、殊に駐韓軍の一部を引上げて憲兵隊によりて治安を維持せんと云ふの說の如きは益々暴徒をして勢を得せしむるなり、斯の如き說は事實にあらざるべきも事實とすれば是亦大なる失策なり、地方は漸次靜穩に歸しつゝありとは當局側の說なれども、事實は決して然らず今や暴徒の極めつゝある所少なからず、邦人の殺害せらるゝこと屢々報ぜらるゝに非ずや、暴徒の集團に遭ふて兵卒下士等の戰死するも甚だ非ずや、余輩の如きは更に軍隊の増遣を希望するものなり、此時に於て斯る說の傳はるは奇怪至極なり、殊に重要なる軍司令部を撤退するが如きは更に非なり、斯る說を傳へしめて人心を動搖せしむるは當局者の不用意なりと言はざる可からず、余輩は統韓政策上此說[illegible]

地方電報

▲稷山金鑛の不穩

稷山金鑛にて數ヶ月賃金不拂何の始末付かざる爲め數多の工夫等昨日請任せる支配人ケーに向け請求談判激昂し生命を賭して家を取圍み事情容易ならず(成歡五日發)

東京電報

▲韓民歸化の抗議

韓國帽兒山附近在留韓民に對し同地知縣が淸國に歸化すべく强制せる事件は日本政府より淸國官憲に抗議を申込たり

▲後藤遞相の兼任

今日親任式あり後藤遞相鐵道院總裁を兼任す(五日發)

●日米覺書但書

●韓國に關し●

今回發表せられたる日米協商覺書には其本文以外に未だ發表せられざる一の但書あり而して其但書には將來日本が韓國に對して採るところの措置に付き米國は何等容喙せざるべしと云ふにありと傳へらる

●長谷川大將の歸任

駐韓軍司令官長谷川大將は來る十日頃東京出發歸任の筈なるが同大將の交迭は旣に報導したるが如く愈々事實にして一先づ歸任の上後任決定次第引繼を爲す筈なりと傳ふが果して事實なるか

●駐韓軍司令部撤退

韓國に於ける保安の維持は最早二個師團の守備隊と憲兵隊にて充分なるを以て統監部に於ては派遣されたる小倉步兵第十二旅團步兵第廿七聯隊及騎兵四ヶ中隊は來春迄に內地に引上ぐると同時に軍司令部を撤廢し駐韓憲兵隊を守備師團長に隷屬せしむる筈なりとの說あり

●韓國政府借款案

日本興業銀行對韓國政府の借款締結に就き添田興銀總裁の語る處を聞くに今回韓國政府と締結すべき借款の條件に關しては目下尙ほ交涉中にて決定せざれども大體は前回の條件に從ふ筈にて此際改定を要する條件は主として利率の點に在り、前回の借款に於ては利率は六朱五厘なりしが今回は如何にすべきか未だ決定に至らず、償還期に就ては當行の希望は廿五ヶ年以上とするに在れども還は多分廿五ヶ年となるべく、擔保は前回の通り韓國政府の關稅收入なりとす而して貸付金額は社債の手取金全部を以て充當するか若くは既に貸付濟となれる五百萬圓の外に今回新に千五百万圓の資金を供給するに至るか此點に就ては目下交涉中にて決定せざる[illegible]債券四百六十萬圓の第一回掛込を了したる[illegible]る筈にて右の資金は一先づ倫敦の取引銀行に預入し追て韓國政府の需要若くは本行の必要に應じて何時にても取寄する積なりと云ふ

●韓民歸化事件

別項東京電報に見ゆる如く我政府は淸國官憲に對し韓民歸化事件に關して抗議を申込みたる由なるが今聞く處によれば右は平安北道江界郡より鴨綠江の對岸帽兒山附近なる臨江地方に在住せる韓國民に對し今より一ヶ月前來同地の支那知縣が淸國に歸化して其の服裝を改めて辮髮すべしと命じたるを韓民は從來在住し在る者を今俄かに如斯命令を下すは不當なりとて抗議したるに知縣は若し命を奉せざれば居住を許さずと宣言し韓民に五日間を期して退去すべしと[illegible]土內にて收獲したる物品は持歸るを許さず又穀貨物の運搬を許さず爾來紛紜を重ね居りたるものにして今回の我政府の抗議となりたるものなりと云ふ

●農蠶技術官會議

本月七日より九日迄農商工部農務局に於て各地方に在勤せる農蠶業技術官の會議を開催する事は既報の如くなるが同會議に於ける諮問案及び協議案は左の如し

諮問事項

一、農蠶業改良の成績如何
二、畜産の改良蕃殖或は搾乳業に從事する者の事業成績如何
三、從來の耕種組織及び其の改良法如何
四、蠶糸業の現況如何
五、果樹蔬菜栽培の現況如何
六、農家副業の現況如何
七、地方騷擾の農業に及ぼしたる影響如何
八、獸疫の農業上に及ぼす影響如何
九、未墾地開墾の成績如何
十、日本人農業經營者と韓人農業者との關係如何
十一、將來獎勵せんとする作物及び果樹の種類如何
十二、農蠶業獎勵上不便を感じたる事項如何
十三、農蠶業獎勵上施設すべき事項及其の實行方法如何

協議事項

一、農會に關する件
二、各種報告に關する件

●大連の造船業

開放後僅かに三年を經たるに過ぎざることとて大連の造船業界は未だ幼稚なる域にありて目下同業者を以て目さるゝものも亦た僅かに第五共同波止場附近に小船渠を有する大連造船所及び西堀造船所の外去る八月一日より開業する川崎造船所大連出張所の三者を以て算せらるゝのみなるが前記の兩造船所はランチ形小蒸汽若くは艀船を新造する位に止まり大汽船少なくとも百噸以上の船舶は何れも川崎造船所大連出張所に於て新造又は修繕せざる可からざるか同所に入渠したる蒸船中今日迄最大船に目せらるゝは昨年春入渠せる千代田丸(千五百噸)と過日入渠せる[illegible]位に過ぎざるも[illegible]長三百八十一尺及入口[illegible]吃水の關係等より推算するときは優に二千五百噸位迄の汽船を入渠せしむるを得べく尙該附近未成船渠も遠からず同所にて經營するの運となるべきを以て大連港の海運事業の漸進的發達と共に追次造船業界も發展を見るは一般に豫想せらるゝ所にして天津營口秦皇島芝罘安東縣等沿海の各港に何等造船的設備なく僅かに靑島に一浮船渠あるのみにして而かも滿州の開發するに從ひ大連港の航運狀は益々頻繁となるべく自然造船業界も亦た前途多望なりと云ふ

●旅順の教育機關

今回旅順に設立せらるべき高等工業學校は規模大にして生徒約一千名を收容せんとの計畫にて多分四十三年度より開校を見るべく生徒は中學卒業生を內地より募集すべく中學校は明年度[illegible]遲くも四十三年度より開[illegible]學校は當分見合せとなるべしと云ふ

●十一月中の未墾地許可

國有未墾地利用法により十一月中に農商工部より貸與又は認證の許可を受けたるもの左の如し

黃海道白川郡龍海面上四里　干潟地四十九町五畝一步　京城本町　原田千次郎
慶尙南道昌原郡大松面游長面間沙沒浦　沼澤地荒蕪三十八町七反一畝八步　慶尙北道大邱　李範俊
平安北道鐵山郡扶西面仁平南山安平三里　干潟地一百十三町六畝七步　平安南道平壤　李萬永

●各國居留地の埋築

仁川各國居留地の埋築問題は既に決定し愈々近々中工事に着手する筈なるが同埋築に使用せらるゝ土砂は本願寺下及翁蘂地の土砂を用ゆることゝし其の運搬は寺町二丁目街路より花町を經て海岸通り旭屋旅館に至る道路に輕便鐵道を設けて之れを運搬する筈なりと云ふ

●東淸の對穀類貸出

東淸鐵道は十一月中旬より其の各驛に於て穀類に對する金員貸出を開始することゝ爲れるが右は南滿鐵道に於て採れる同貸出方法に對抗せんが爲め廣く同法を實行する事に決定せるものなりと云ふ

●朝鮮米と韓國航路

大阪朝日の掲ぐる處に依れば本年の韓國貿易は十月末の調査に於て已に昨年に比し三百二十九萬餘圓の減額を示し單に大阪に於て見るも輸出に二百六十二萬圓輸入に百三十二萬圓を減少せり今や北淸航路は鎖されて船會社の例に據れば其の船腹を韓國に提供すべきを普通となし少くも復航貨物さへあれば左程損を見なくとも隨分引合ふ次第なるに朝鮮米の出超りは昨年と比すれば早くも旣に七十七萬餘圓を數字の上に減少し曾ては鎭南浦丈けにても一便に千六七百噸の積込を見るもの昨今の有樣にては一週に輸出數七千[illegible]內外に過ぎざれば一箇月を待つて漸く三四千噸あるや無しやたり是れにては臨時船續發抔思ひも寄らず加ふる間島鐵道の統一は中々に侮られず北韓の運きに[illegible]あるは別として大邱一帶の南韓方面より[illegible]車積輸送漸く多く甚だしきは阪神を[illegible]四日市迄も貨物を生ずるに到れり亦大阪驛が一日に取扱ふ物貨數量は七八十噸にさせられ吹田の麥酒、灘の淸酒、有馬の平野水近時皆海運を去つて鐵路を利用するに到り韓國航路は遂に悲觀の外なく僅に元山より出づる大豆の前年より四十餘万圓を增加し稍活躍の色あるは聊かの心慰たり

●捐務總局開設の說

東三省に於ける新政擧行の經費不足の爲各地に捐局を設立して車捐舖捐斗捐等の各種捐稅を徵收し每月之を省城に送りて支用に供し來りしも其名目繁雜にして專局を設くるに非ればこれを總括し[illegible]總督は特に[illegible]江の各省城に一總捐局を設けて捐務を專管せしめんとし現に之が組織に着手せるが不日開辦するに至るべしと云ふ

●金融組合の增加

勅令第三十三號の規定に依りて設立せられたる金融組合は目下全國に散在せるもの其の數五拾箇所にして政府より一萬圓の資本金を得て五十圓以下の貸附を爲し成績頗る良好の由なるが政府は此の成績に鑑み尙四十餘個所の設立を計畫し明年六月頃迄に完成の筈にて之れが資本金は在韓國日本郵便局の貯金を借入るゝ筈なりと云ふ

●穀物檢査手數料

仁川商業會議所より同地穀物協會に囑托せる穀物檢査は愈々近日中に實施せらるゝ筈なるが曩に決定せる手數料二錢の中會議所は元米一錢五厘、大豆七厘五毛を協會に附與し協會は之れを以て檢査員給料及び其他檢査に關する一般の費用に充つる筈なりと

●大豆出廻薄の原因

仁川及當地に於いて消費せらるゝ當用向大豆即ち豆腐其他に用ひらるゝものは喬洞より入津するもの尤も好況にて例年夥多の入津を見る所なるが本年は同品の入津頗る少にして各家皆長端品白川品等を使用し居れるが喬洞大豆の入津なきは多分同島附近に海賊出沒する爲め島民の恐れて出穀するものなきに基因するものなりと云ふ

●十一月中運輸總收入

統監府鐵道管理局十月中の運輸總收入中客車收入二十一万八千四百四十八圓四十四錢にして貨車收入が十五萬三百六十五圓五十六錢合計三十六万八千八百十四圓なり

●小荷物の連帶輸送

鐵道管理局にては帝國鐵道鹿兒島線各驛相互間に於て小荷物並新聞雜誌の連絡輸送を近日より開始する由なるが鹿兒島線は九州線と未だ線路接續し居らざるより人吉・吉松間は荷車を以て陸送する爲め鐵道所定の小荷物運賃の外に陸送費用として少額の賃金を要すべしと云ふ

●賊徒討伐彙報

全羅南道綾州分遣所憲兵三補助員八及巡査は十一月二十六日綾州東南三里綾州郡梨陽院に於て賊徒約百五十を討ち其五を殪し二を捕へ彈藥雜品多數を鹵獲す△全羅北道茂長分遣所の憲兵二補助員四は二日茂長の東北約一里にて約五十の賊を討ち其二を殪し銃一彈藥若干を鹵獲す

●十一月京城氣象概況

京城測候所調査

十一月は氣壓の配置錯雜し低氣壓の通過頻繁にして一兩待に寒氣を催進し時々降雪霰を交へ昨年より氣溫低過なれども降水量は甚少にして割合に晴燥なる天氣持續せり

●氣壓● 平均七百六十三耗四、前月に比すれば二耗一上昇し昨年より一耗一低位なりて其極高は九日滿州地方に高壓優强せしとき七百七十一耗五を測り低極は二十六[illegible]

●氣溫● 平均三度六は前月より十一度零昨年より一度七低度を示し上旬は稍暖氣にありて三日及五日には月中高極十八度九に達し六日より漸次遞減して九日平均氣溫零度以下に降る之れ昨年に比し約半ヶ月早し中旬に入りては多少上昇の傾きありしも下旬急に寒氣を增し二十八日低極氷點下八度六を示せり而して晝夜寒暖の差甚しかりしは二十四日の十五度四とす

●降水量● 合計十四耗九は前月より二十耗九又昨年より四十耗零霰を降らせし六耗五は最多量にして雨雪は二十八日三分強ありしも旭日を受けて直に融解せり

●風● 平均速度毎秒三米二は昨年よりも強かりしも暴風日數は二日寡く最も速度は二十六日西八米七にして當地に於ては可なり强烈の方ならん風向は北又は西風卓越し雨風は殆んど其の跡を見ず

●天氣● 降水日數は昨年と大差なく快晴五日多く曇天七日寡なきは昨年より好天氣多かりしを示せり

●淸國人の溺死

客月廿八日午後十時淸國人孫學生、王學海、孫網子の三名平壤江岸通り大同江岸に繫留せし小舟に乘り對岸に渡らんとして同江中流に至りたる際浸水沈沒し三名共溺死す

●滊車投石者捕逮

客月九日午前九時卅九分新義州着列車が批峴白馬間を進行中客車に投石したるものありて新義州警察署に於て犯人搜査中の處龍川郡光化洞居梁成潭の所爲なる事判明し客月三十日捕逮の上平壤地方裁判所に送られたり

●人事課員の懇親會

統監府及び各部の人事關係の職員は事務の打合せに兼ねて相互の懇親を圖るため昨日午後五時より淸華亭に於て懇親會を開催

公人私人

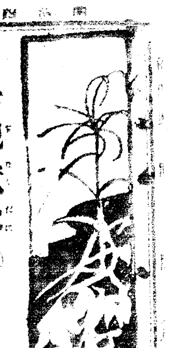
●中島參謀歸任● 軍司令部參謀中島大尉は旅行中の處五日歸任せり
▲川上常郞(大邱財務監督局長) 四日歸任
▲大塚誠[illegible]郞(同局理財主任) 同上
▲矢鍋永三郞(同公州支局長) 同上
▲[illegible]次郞(度支部書記官) 四日開城へ向け出發
▲矢野久三郞(平壤財務監督局長) 四日歸任
▲山本正夫(同局主事) 同上
▲大塚榮(東京基督靑年會幹事) 四日入城 巴城館
▲山瀨茂三郞(天一銀行庶務主任) 同上

本日の集會

●日本メソヂスト敎會● 朝十時半 個人の宗敎 旭町名古屋城內 フイシャー
夕七時 見へざる眞理 丹羽淸次郞
●日本基督敎會● 朝十時 現時に於ける吾人の責任 旭町四丁目 大塚
夕七時 演題未定 井深博士
●京城基督敎會● 朝十時 探擇すべき一 日の出町 丹羽淸次郞
夕七時 傳道說敎 大塚
●西本願寺● 午後七時 說敎 長谷川
●京城樂友會音樂會● 午後七時より三好町歌舞伎座に開催
●鐵道靑年會演說會● 午後三時 辯士 井深博士

●近事片々

▲萬朝● 報の机の塵に伊藤統監が長谷川大將と下關で會見に就て妙な事を掲げて居る
▲曰く● 兩人會見するの電報を見て在韓官吏連は一進會誤殺事件で非常に心配せり
▲殊に● 會禰副統監の心配は非常なる者ありし若し長谷川と衝突して歸任しては[illegible]
▲處が● 下關會見は至極圓滿に濟んだので會禰子も漸く胸を撫で下ろしたとは事實[illegible]
▲斯る● 評判が東京邊では噂さるゝもの見へる之も例の李容九一派の傳說なるは[illegible]
▲何れ● にしても一進會伊藤公宋秉畯三[illegible]
▲兎に● 角一進會にのみ厚く他に薄ければ[illegible]開に何等か蟠ると世人は思ひ居る者の如し
▲頃度● 云ふ事だが一進會も大韓協會も[illegible]自然斯る說も起る能迄一視同仁なるべき[illegible]
▲保護● 政治の下に斯る朋黨結社を組織[illegible]解散せしむるを宜しとす[illegible]
▲撫順● 炭鑛と同脈の千金寨附近の炭抗[illegible]は害有て役なし一齊解散を命ずるが可[illegible]
▲該炭● 鑛は露國時代に露人採掘せるも[illegible]邦人採掘しつゝあるを淸吏强制中止をな[illegible]之に難癖を付けて兵を以て强制中止は亂[illegible]
▲駐在● 領事岡部氏は知縣に交涉せるを[illegible]として應せざる態度なりとは甚以て慨歎[illegible]
▲鴨綠● 江上流に移住せる韓人に對し歸化[illegible]せざれば退去せよと是亦强制的に出づる[illegible]
▲而も● 歸化して淸國の風俗に從はざる[illegible]らずと之を拒まば收議物も渡さずとの事[illegible]
▲淸國● 地方官憲の暴戾は每度の事ながら始末にたへぬ何どが改心さするの道なき[illegible]
▲此等● の事は中央政府では與り知らざ[illegible]んも斯る事が屢々ありては甚だ迷惑千萬[illegible]
▲弱小● なりとして此儘に經過するに於[illegible]は前途益々斯る紛擾を釀生し來るは明な[illegible]
▲利權● 回復云々と妙な理屈にて邦人に反[illegible]抗するを忠義の如くに心得居るには困入[illegible]
▲駐淸● 公使たる宜しく此點に就て深く北京政府に警告するを要す之れ遠慮す可ら[illegible]



寶話 **地獄谷**（一） かへで

和田晴一は某會社の社員である、廿八歳の青年ではあるが、實務にかけては、中々の敏腕家である、年の若いのに似合はない至つて律義な、眞正直な、曲つたことは、毛ほども厭ひと云ふ、何處か古武士の面影を[illegible]嫉謀か詭詐をなければ、權謀、術策で丸められた現今の社會には、和田のやうな氣質の男は、餘りに不適當である、餘りに[illegible]常に割なから如不利益を招いて居ることも畢竟之が爲めであつた。

會社には、十數人の社員が居るが、毎朝定時に出勤して、毎夕定刻に歸るのは、唯和田一人である、幷して和田は、平常も社員間に、馬鹿な奴さ、鈍馬な男だと嘲されて居る、雖然、和田は、夫を馬耳東風とセヽラ笑つて、頓と相手にならなかつた。

和田が、誰一人見送人もない、新橋のプラットホームに立つて、千種萬態な感想を懐いて、滊車に乘つてから、三日目の晩に無事南大門に着いた。

「和田君、久濶であつたなア」親友の田宮秀夫が出迎へて呉れた、それから田宮に伴はれ、南大門をくゞつて、闇がりのプンと厭な臭のする路次を右に這入つてから、坂を二丁許り上つたとこの東屋といふ小さな下宿屋に足を洗つた、和田が東屋の二階の四疊間を我が根據地として、セツセと會社に通い始めてから、最う半歳經過て仕舞つた、此の間に、和田の身邊に斯麼な事件があつた。

一日朝、和田は平常通い狃れた道路を通らずに、却つて溝臭い地獄谷を選んだ、地獄谷といつても、こゝには敢て山や丘のあるのでないから、無論谷のあるべき道理がないのに世人は何故か此處を地獄谷と呼んで居る。

『猶且、人間が住居してるのぢやないか、地獄谷だなんて僕は名を聞いても慄然とする』と和田は顔を顰めた。

●江華島の近況

……不遠靜謐に歸すべし……

昨日江華島より仁川署に歸任したる某巡査の語りたる同島最近の暴徒情況を聞くに曩に仁川署より派遣したる討伐隊の爲めに李元化なるもの縛に就き其の自白に因り賊六十一名の所在判明したるを以て巡査隊は直に突撃激戰數時間の後漸くにして十二名の暴徒を捕縛したるが其中高天成及朴[illegible]と稱する二名は頑强なる抵抗をなしたる爲め遂に討伐隊の射殺する所となり[illegible]後を逐げたるが其後首魁地位一なるものが人に語りたりと云ふを聞くに高及朴の兩名は韓人には稀れなる豪傑にして首魁の兩腕とも仰がれ居たるものなるが今回右兩名が射殺せられたりとの飛報に接したる時予は恰も五十名の配下を一時に失ひたるの感ありたりと語り在りと其の後は意氣一向に揚らず從來の如く頑强なる抵抗は遂に爲し得ずなりたりと而して同島に於ける一般の暴徒は目下討伐隊の掃討激甚なる爲め何れも身の措き所を失ひ多くは良民に姿を變じて各所に潜伏し[illegible]形勢なるも同島に於ける守備隊及警察隊の掃討効を奏し捕縛せしもの〻自白によりて良民中に潜伏し居る暴徒の兇徒は除々逮捕せらるゝ[illegible]漸くが如く家財を纏め四方に遁走せんとなし居れるが同島に於ける討伐隊にして倘ほ能く内地に於ける暴徒掃討に力を致さば全島民悉く暴徒なりと云はれたる江華島も遠からずして靜穩に歸すべし云々と

●邦人重傷を負ふ

……韓强盗に襲はれて……

日時の程は定かに知らざるも ツヒ近頃の事平壤街道江西を去る約一里の地に六七人の强盗現はれ折柄通行中の日本人一名を襲ひて現金八百餘圓及び護身用のピストルを掠奪し頭部其他二十餘個所を全身に負はせて山中に逃走し被害者は遁れて平壤に着したるが生命に別條なかるべしと而して其負傷は銃器其他の兇器にて負はせたるものにあらず悉く打撲傷ならんとの通報警察署に到着したれば警察よりは刑事巡査武裝して現場に出張し目下委細取調中なるが若し事實とすれば一般旅行者は大に警戒すべく確報なりとするも油斷ならぬ事なるべし尤も江西其他各地には多く警察署駐在所及憲兵等駐屯し居れば昨今は田舍の旅行もさのみ危險にあらざるべし

●漂流韓人の歸還

全羅南道濟州島に居住せる韓人高斗石外十五名は去る十月十四日莞島より出帆し漁業の爲め航海中暴風に逢ひて漂流し淸國寧波府定海廳近海に於て同二十三日同廳附屬の救助船の爲めに救護せられ寧波上海長崎を經て十一月下旬釜山まで送還せられたりといふ

●賃金を横領す

東大門外石山居住上田某といふは生來至つて惡事にのみ心を傾け從つて是れ迄も大分世人より爪彈きさるゝことのみ多かりしが友は類を以て集まるの譬へ通り近頃明治町一丁目邊に住む[illegible]と懇意になり兄弟の[illegible]しが頭人は昨今の不景氣に何か一儲けせんものをと相談の結果良からぬ事を[illegible]龍山官舍の下請負[illegible]方に雇はれ居る二滿でいふもの〻賃金七十圓をば横領し何喰はぬ顔して龍山桃山遊廓に潜れ[illegible]

居るをあたりの人は知るや知らずや惜みも[illegible]も倘は餘りある叙なりといふ投書のまゝを掲げたり

●十一月中の氣候比較

去月中仁川觀測所に於て本年十一月の氣候を實測したる結果と昨年及平年十一月中に於ける氣候とを比較すれば左の如し

事項	四十一年	四十年	平年
平均氣溫(華氏)	四〇、六	四三、八	四五、二
平均最高氣溫(同)	四八、九	五〇、四	五三、三
平均最低氣溫(同)	三三、四	三三、四	三七、三
高極氣溫(同)	六〇、三	六六、九	六〇、〇
同上起日	三日	一日	卅五年二日
低極氣溫(華氏)	一九、九	一六、二	[illegible]
同上起日	二八日	二〇日	三九年三〇日
晴天日數	一六	一四	一七
曇天日數	一一	六	一三
雨天日數	一〇	一〇	八

即ち本年は低極氣溫に於て昨年及平年よりも高かりしも其他は凡て昨年より低度にして平年に比すれは更に一層の低溫なりし晴天日數は昨年及平年より多く雨天日數は昨年に等しく平年よりは四日多かりし又雨量は昨年の約四割平年の約六割に過ぎざりき因に本年の十一月上旬末より中旬の終りまでは連日寒冷なりしを以て昨年及平年よりも概して低溫を生したるものなり

●婦の手を握る

南部山林洞四十統宋致弘(三十)は一昨日午後九時頃同部苧洞兪允完洞邑内戶姓女(四十)といふ酒幕に入り盛んにあほり居る中中署したるを金は微醉機嫌の劣情むらむらと起りチョット手を握りたるが原となり喧嘩を始めたりしが折柄巡回の巡査に認められ金は本署に引致さる

●仁川花町の喧嘩

一昨日午後十時頃仁川花町派出所に一人の男駈け込み只今花町二丁目にて日本人の大喧嘩がありますとのことに同所の警官は時を移さず現場に出張したる所喧嘩の相手は何れにか逃げ去りたるが同地宅合名會社雇人某が附近の溝内に泥塗となり居たる爲め引揚げ訊問に及びたる所同町通行の際一寸の言葉の行違ひより日本人數名と爭論したる果て叩袋きにせられたること判明したれば説諭を受けて其儘放還さる

●駐泥棒

一昨日午後三時頃西部夜珠峴の某韓人露店より一人のヨボが鞋を竊んで逃げ行く所を密行の刑事に認められ直ちに逮捕さる此のヨボは西部司醞洞李南煥といふものなり

●仁川敷島の檢梅

一昨日仁川敷島遊廓に於ける特別藝妓の身体檢査ありたるが受檢者九十六名の中朝日樓支店の小貞、敷島樓の[illegible]及同樓の[illegible]の三名は機管部に故障ありたる爲め入院を命ぜられたる外他に異狀なかりし由

[illegible]最新京城市街圖 京城鈴木敏雄[illegible]發行せる「最新京城市街圖」は縮尺も[illegible]されし新町名を記入し加へて諸官衙學校、病院、銀行、會社、組合及び重もなる建物等を掲げあれば何人にても一目の下容易に京城の地理を了解するを得べし定價は一部二十錢なり

○ソラ日、近代の理想美は、一人の子を頭に、他の一人を膝に抱く婦人なり[illegible]

平民文庫

……（）●（）……

▲電信柱から斜に針金が地上に立つて居るが晝間は兎も角夜分などは實に危險だ現に僕は此の間其の針金で顔を打つた（理事論家）▲漁友痴史とは何んな方ですか住所を知らして下さい（逢いたい生）▲今日でもよい（材木屋）▲明治町の敷島といふ料理屋の會席御一人前一圓といふ廣告はよけれど「頗る付き別嬪あります」の文句が振つて居る（尻ッ嬪）▲花月の[illegible]井 辰子姐客は有るかな（茶碗むし）▲東京流の風呂屋が一軒欲しいな何うも石の流しは氣持が惡いヤナ（煙煤生）▲啻くいふと鐵道局長惡くいふと瓦斯會社長惡くいふご船頭の親玉世間は皆此んなものだ（撤底隱士）▲汚物掃除はナカナカ行き屆いて居る序に汚れものゝ洗濯迄遣つて貰ひたい（得隴望蜀生）

給仕入用

志望者は本社營業部へ至急申込あれ

●店員評判記

は廣告輻輳につき休揭す

無料紹介欄

人事部

●看護婦至急入用　明治町一丁目松岡醫院(一一八)

●女子見習生募集　委細面談　本町六丁目中村齒科醫院

●韓語速成教授　本町六丁目六五韓語速成講習所

綺村君ト御親切なる御育成厚く御禮申上候　石村生(一一五)

下女入用　身元の者は本人來談あれ　氏名在社(一一六)

女中入用　旭町一丁目競賣所(一一〇)

英韓語無料教授自午後六時至九時水樂町三丁目二十一番戸ノ四　上田生(一一三)

物件部

賣地　本町八丁目通り地所四十坪温突十間建家の儀格安にて至急賣却す　姓名在社(九九)

賣地　京仁線富平停車場近所在上水田四十石落安價にて賣却す希望者は至急申込あれ　旭町二丁目京城興信所(一〇二)

便利の場所にして電話の備もあり官吏向き八疊四疊五つ間二階貸間あり電話六五九番に御照會あれ(一一〇)

古着　其他御不用品買受けたし　旭町一丁目競賣所(一一九)

貸間　旭町一丁目便利の場所にて六疊二間二階貸したし望の方は御來談被下度候　旭町一の六十京仁商會(一一二)

廣告

開店披露

染地手拭太物製造販賣
印入手拭風呂敷御誂品ハ美麗ナル包紙ヲ無代進呈ス

(イ)　販賣製造袋足屋坪

四ツバセ千鳥縫ノ別製品

關戸蚊帳株式會社特約店
羅紗類販賣元
伊ンバコート服
付石鹸一手特約店
(べ)び

來ル十二月五日全部品揃致開業賣出シ十二月一日ヨリ京城着元價向ヲ卅一日マデ正價ノ一割引

明治町二丁目(元常盤跡)
(丸)　桑原久藏商店
電話四八三番
電略ヤマク又ハ(ク)

龍山旭通り
桑原支店
電話百十二番

十二月一日發行　第三卷第四號
定價　一冊金廿五錢　六冊前金一圓四十錢　一ヶ年共郵税

朝鮮

(口繪)　京城に於ける赤十字社病院……
(時事評論)
(論説)　韓國私立學校取締に就て……
(訪問錄)　長谷川大將●若林警視總監●鍋島外務部長●馬淵國總領事……
(主張)　朝鮮に於ける風教問題　釋尾旭邦
(雜纂)　……
(文藝)　……
(實業資料)　韓國に於ける果物栽培……
(其他)　重要記事●時事日誌●京城通信○風聞錄

發行所　京城本町二丁目　日韓書房
大賣捌所　東京
博多　熊本　及内地韓國各書肆にあり

開業御披露

弊店儀客月廿八日より開業致候に付ては萬事に改良を加へ殊に料理の如き……御愛顧の程奉願上候

十二月

會席御料理
京城大和町一丁目
開花亭



舶來日本品直輸入大販賣
京城支那領事館通
清韓洋行
電話四九四番

聯合景品附大賣出し

御進物用
金口莨
上等葉巻莨
其他附屬品一切

十二月一日より來月迄歳末大賣出しとして大々的勉強可仕候間御引立の程伏て奉懇願候以上

京城本町壹丁目
トルコ煙草日希商會

諸印刷
名刺
ハカキ
京城南大門通り
石川活版支店

●胃病萬病の本
理想的胃活錠

定價　胃活錠一圓五十錢、六十五錢……
本舗　大阪……　東京……

寒氣に牛乳
牛乳と消毒
韓國畜產株式會社
南大門外(電話八八番)

日韓兩國料理
日韓鮮料理開業
京城南大門

銘茶御卸小賣
富士見屋茶舗
京城本町……丁目

國分旅館
高等御下宿

易斷觀相及教授
易斷　觀相……
三一館
近は來館遠は郵便にて

土地家屋　屋入口入業
金錢貸借
人事物件
ちとせ屋

右は精々御便宜に御取扱可申候間……

內外科
小兒科
花柳病
京城旭町　富久尾病院

新年賀状
調進
牛中彥太郎
電話六七〇番

石炭
直輸入
京城旭町一丁目　島與商會出張所
(ストーブ用は一俵以上配達可仕候)

轉宅荷物運搬
其他諸貨物の運搬

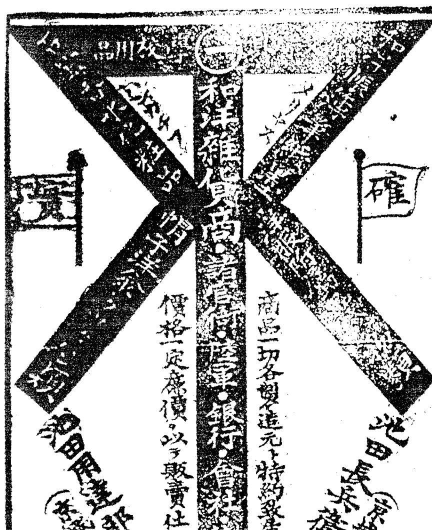
御損失は相掛申間敷候……
有田運送店
店主　有田豐太郎



美術書畫
襖、壁、天井張
京城本町一丁目
桂萬吉

一ヶ月八圓の下宿
京城……町
統明館
(明治町……)

齒科全般の治療
米國齒科醫學士　女醫
京城本町六丁目
中村安子



石炭各種
無煙煉炭
南大門通り
巴商會
電話三〇六番

營業科目
製劑之部
丸劑、散劑、錠劑、軟膏、硬膏
衛生試驗之部
藥品、飲料水、牛乳、酒類、清涼飲料
京城本町……
漢城製藥所
所長　渡邊悅之輔

入院隨意
京城……
高井醫院

漢城病院ヲ辭シ本町二丁目四番戸ニテ耳鼻咽喉科眼科外科ノ診療ヲナス
診療每日午前八時ヨリ
入院隨意
元漢城病院耳鼻咽喉科主任
醫學士　中村健吉

唐津石炭各種卸小賣
明治町三丁目
近藤商店

洋種純牛乳
京城南大門外牧場

日本郵船會社
瀛船出帆廣告
貨物及乘客取扱店
仁川……　郡回漕店
京城南大門通　巴商店
電話三〇六番

釜山出帆……
大連行……
群山……
木浦行……
鎭南浦……

神田組

用新韓特料燃
無煙煉炭
●特色●用途
火付容易、火力耐久價格低廉
艦、鐵道、暖爐、竈用に適す
●周防徳山海軍省煉炭所東隣
谷口無煙煉炭工場
京城南大門通
巴商會
韓國一手販賣